

50代が選択した

「みんなで暮らす」コレクティブハウス

日暮里 「かんかん森」

3歳から78歳までの多世代32人が生活する賃貸マンション「コレクティブハウス かんかん森」。
ここではプライバシーを確保しながらも、生活の一部を共有・共働することで生活の質を高めようという試みが行われている。

居住者参加型多世代住宅で人間味のある付き合いを築く

JR日暮里駅・三河島駅、日比谷線三ノ輪駅から徒歩圏内の賃貸マンション。ワンルームからファミリータイプまでの28戸には、大学生、新婚夫婦、子育て中の共働きファミリー、老母と娘のふたり暮らしなど、多世代の住人が集っている。

住人たちの共通点は、コレクティブハウスに居住者参加型住宅に共感して入居したこと。

入居時、各戸が住居面積の13%分を出し合い、人数分の椅子を置くダイニングや、リビング、キッチン、菜園テラス、工作テ

ラスなどの共用スペース166㎡を確保。普通の賃貸マンションにはない贅沢な洗面を生んだ。

ランドリールームには、各自がいままで使っていた洗濯機や乾燥機を設置した。「たった1時間程度の洗濯のために、各戸のスペースを割くことはない」という考えからだ。

これら共用スペースは住人が自主的に運営・管理している。

また、住人が夕食をともにする日を週3日設けた。1食500円分のその食事の支度も交代制。食事は仕事で遅くなる人のためには取り置きもでき、自室で食べることもできる。

「みんなでワイワイつくったり

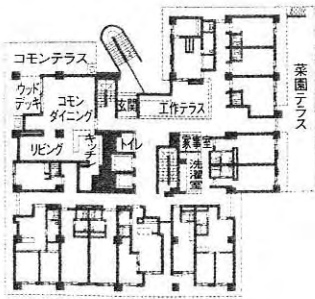
井上さん夫妻の住居は2LDK。個々の生活を尊重しあう夫妻にとって、居間はコミュニケーションの場だ

コレクティブハウス かんかん森

区立中学校の跡地（敷地面積2814.47㎡）を利用して建てられた12階建ての日暮里コミュニティ。

2階～3階は「コレクティブハウス かんかん森」が占め、4階～12階は、自立した高齢者のための「ライフハウス」と、要介護者のための「シニアハウス」になっている。

事業主体は(株)生活科学運営だが、「コレクティブハウス かんかん森」の運営・サポートは、NPOコレクティブハウジング社が行っている。



かんかん森の2階部分平面図



食べた。それに、30人近くの人に『おいしい』って言われるのはうれしい」と、井上文子さん(56歳)は、多世代の人たちと共有する時間が楽しんだ。

また、月に1回程度の食事当番をすることで、週3回、調理時間を節約することができる。「夫が定年退職を迎えたら、妻も家事の定年退職を」という井上さん夫妻にとって、これは住まい選びの重要ポイントだった。

文子さんの夫・靖彦さん(60歳)は、「外からのドアはオートロックだから、夏なんか自宅のドアは開けっ放し。ときどき子どもやおばあちゃんが、ぶらりと遊びに来たりね。そんなと



きは家族に『ここにいるよ』って教えてあげるんだ』そんな住人同士の結びつきがいいという。病院が身近にある安心感と大世帯の安心感

現役時代の井上さん夫妻は、社宅住まい。定年後の新しい住まいを考えると、ふたりだけの生活には不安があった。かとい

って、一人息子の世話になるつもりもない。ならばと、老人ホームの見学にも行った。

そんな時、コレクティブハウスを知り、その理念に共感した。定年を迎える1年前のことだ。そして、定年とほぼ同時期に『コレクティブハウス かんかん森』がオープン。夫婦ふたりで2DKの部屋を借りた。

井上さん夫妻の入居費用は、入居金100万円とコモンスペースの備品代17万5000円×ふたり分。家賃は月17万円で、ほかに共益費と光熱費、食費の5万円ほどが毎月かかる。

「将来は、上の階の老人ホームに入ることも考えています。その時にはまとまったお金が必要だから、大事に使わなければね」

毎日習い事に通い、元氣いっぱい井上さんだが、やはり健康面は心配。だが、この1階には診療所があり、往診もして

くれるので安心なのだという。それに、いざとなれば隣近所は皆知り合いだ。その安心感は、昔は大家族や下町には必ずあったもの。人と人の結びつきが希薄になった現代の都会で、この新しい形の共有生活が、どう育っていくか、見守っていききたい。

NPOコレクティブハウジング社

☎03・33353・1810



1 井上文子さんは、自宅個室に園芸コーナーを設けて趣味を楽しむ
2 趣味の多い井上靖彦さんの個室。タバコを吸うのもこの部屋で
3 居住者分の椅子が置かれたダイニングとリビングがある共有のCOMMONスペース。床暖房と、日が降り注ぐ吹抜けは、入居者の希望による
4 週3回の食事づくりには、業務用のオープンや食器洗い機が大活躍
5 週3回の食券と、洗濯機や乾燥機を使った時のランドリー券
6 屋上菜園には生ゴミ用のコンポストも置いて腐葉土をつくっている

高齢者住宅についてもっと知るなら

高齢者住宅には、ここでご紹介した「コレクティブハウス」のほかに「有料老人ホーム」、公的な賃貸住宅に住む高齢者や障害者にバリアフリー設計の住宅と、生活援助員による生活相談、緊急事対応といった福祉サービスを提供する「シルバーハウジング」、身体機能が低下した人のための「ケアハウス」など実に多彩。後悔しない選択のために、まずはしっかり情報収集を。

名称	電話番号	ホームページアドレス	主な情報	相談窓口
(財)高齢者住宅財団	0120-602-708	http://www.koujuuzai.or.jp	高齢者向け優良賃貸住宅など	あり・無料
(社)全国有料老人ホーム協会	03(3548)1077	http://www.yurokyo.or.jp	加盟している有料老人ホーム	あり・無料
NPO法人シニアライフ情報センター	03(5350)8491	http://www.senior-life.org/	高齢者住宅全般	あり・有料
(株)タムラプランニング&オペレーティング	03(3292)1107	http://homepage2.nifty.com/tamurakikaku/	高齢者住宅全般	あり・有料
有料老人ホーム展示場	03(5560)0125	http://www.yo.rim.or.jp/yurotenj/	有料老人ホームなど	あり・有料